

市橋前

(2) 6251
(3) 6261
課九
編集人所
上毛新聞社出版部
14日(定価1部2円)
7月1日(毎月15日付発行)

立川新聞

昭和37年8月15日

No. 264号



写真説明 右は 立川町通り商店街のアーケード
延長3百28メートル 左は中央通り商店街のアーケード 延長3百23メートル

↑ とじて保存してください ↓

新名所 アーケード街

○いま、二つの商店街にアーケードが完成しようとしています。東西に流れる立川町商店街は、ほとんど工事を終り、市や名物の夜店でぎやかです。

○一方、中央通りも、ことしの3月にアーケード建設にとりかかりましたが、これは道路の上にスッポリかけたという大がかりのもので、大阪の心斎橋の商店街が、わが国で最初のものです。東日本では初めてのものです。

これに加えて、自慢のものは、アーケードに入る室内に入ったような感じのするように、模様のあるアスファルト舗装することと、42個のスピーカーから催しのお知らせや、たえず軽音楽を流すことで、今月中には道路を除いてほとんど完成しますが、前橋にもまた一つ名所ができました。

写真説明 右は 立川町通り商店街のアーケード
延長3百28メートル 左は中央通り商店街のアーケード 延長3百23メートル

成人学校

第3期生募集

市民がだれでも気軽に学べる、成人学校第3期が始まります。定員がありますので早めに市公民館に申し込んでください。

◆科目・対象・講師

書道科(40名)
県立前橋高校 西林
乗算先生

ペン習字科(50名)
写真は県前立場を清掃する前代田町子供会員

早起きで健康でみんな晴れ晴れとしていた

○朝の6時、前橋駅や広場にはかねて、お手伝いをはじめたのが「鉄道愛護会」を作りました。前場や周辺の清掃などりかかって吸いが入られるべき場所になかつたりするところの起りですが、たまたま両毛力を合せて鉄道のみなさんと協力して、この駅の静けさの中で新聞を買って歸線の桐生駅の先まで、子どもの置き事故のないようにしたいと会員が作った標柱にかけある吸い石のために汽車が脱線するという騒ぎます。」ということを約束し、いがら入を集めたり、「護美稱」と申します。マッチ棒がとまります。マッチ棒がとまります。

○この駅が観光駅となってから大きな事故がありましたので、桐生駅の会員は子どもと協力のゴミを集めたり、草をぬいたり、駅の改築が行なわれ内外とも立派になつて、気持ちのよい駅になりました。この駅は、前橋の玄関を美化していくために、また

子どもの願いに耳を

田舎前橋町会

前子ども

生徒会

前橋町会

